

箕田小ものがたり

箕田小ものがたり

鴻巣市内でも、一番伝統のある箕田小学校は今年、130周年を迎えました。長い間、地域の人に愛され、地域と共に成長をしてきた箕田小学校の歴史をご覧ください。



たくさんの方々の協力により、作成できた「創立130周年記念誌-ささりんどう-」

箕田小学校 むかし〜いま



現宝持寺

明治5年箕田の宝持寺に、箕田小学校の前身が開設されました。
(写真は現宝持寺)

明治5年7月、宝持寺に箕田小学校が開校しました。明治29年には、現在地に移転し、箕田尋常小学校と改称されました。また、箕田尋常高等小学校が開設されました。

学区

箕田村、市ノ縄、八幡田
登戸、宮前、北中野、糠田

<大正時代>

大正2年、宮前が学区外となりました。
大正9年、木造平屋建校舎1棟が増築されました。



大正時代の通知表



大正時代の学校手帳



大正時代
国語の教科書



昭和初期
入学式

<昭和初期>

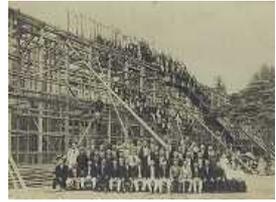
昭和2年、鴻巣～騎西間にバスが開通。
昭和6年、満州事変
昭和8年、国際連盟脱退と世の中が大きく変化していった。それに伴って教育も、戦時下教育という考え方が強く示されていきました。

<昭和10年代>

昭和12年、日華事変が起こり完全な戦時体制へと移行していきました。
昭和10年から設置された青年学校も軍人養成機関としての性格を濃厚にしていきました。



卒業証書



昭和13年
木造2階校舎上棟式



昭和20年代
運動会の様子



昭和17年頃の
校舎の様子

<昭和20年代>

昭和22年、箕田中学校ができました。
“楽しい夏の夕べ”の企画の一つとして
幻灯会が行なわれていました。6
年生は、臨海学校で鎌倉に行きました。



昭和20年代
学芸会の様子



昭和36年
鉄筋3階校舎新築
記念の手ぬぐい

<昭和30年代>

学芸会は、3月の寒い季節、毎年3月15日と決まっていました。地域の方も集まり、お弁当持ちで楽しみました。



昭和35年頃
遠足で東京見学へ
羽田空港での写真

<昭和30年代>

給食は、1～2年生の頃は脱脂乳が
できました。3～4年生の頃はおかず
だけでした。
昔は、川にしじみやうなぎがいて獲
ったり、鯉を焼いて干して煮て食べ
たりもしました。



昭和30年代
流行っていた本



昭和40年代
運動会での鼓笛の様子



昭和40年代
羽田空港への遠足

<昭和40年代>

昭和41年、校歌が制定されブル
もできました。
5年生の時、林間学校は赤城山で
した。大沼湖畔の民宿に泊まり、翌日
地蔵岳に登りました。夜のキャンプ
ファイヤーは、みんなで合唱しまし
た。



さらば二子山
校舎増築のため
姿を消しました



昭和47年
航空写真

<昭和50年代>

昭和52年、鉄筋3階校舎が増築さ
れました。
昭和57年、赤見台小学校が開校
し、多くの子が箕田小学校から別れ
て行きました。



昭和54年
体育館落成記念



<昭和60年代>

昭和60年
科学万博つくば

昭和63年
中校舎大規模工事



玄関脇にあった
「二宮金次郎」の像
現在は正門脇にある

<現在>

平成13・14年度、市の委嘱を受け、情報教育の研究を進めてきました。
各教室に2台のコンピュータとプロジェクター、PC教室に40台のコンピュータ、さらに校内LANも設備されました。

昭和50年代
校舎が増築される前の
玄関の様子



平成10年
航空写真



130周年記念の
【タイムカプセル】

**タイムカプセルは
2023年2月17日に
開ける予定です！**

<平成～現在>

平成7年、プール落成
平成11年、特殊学級開校
平成13年、体育館床面改修工事
「校内音楽会」は楽しい思い出のひとつです。一生けん命に音作りに励む姿、当日の緊張、発表後の笑顔を忘れる事はできません。



現在の箕田小学校